

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 川崎重工業(株)明石工場

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

基本方針

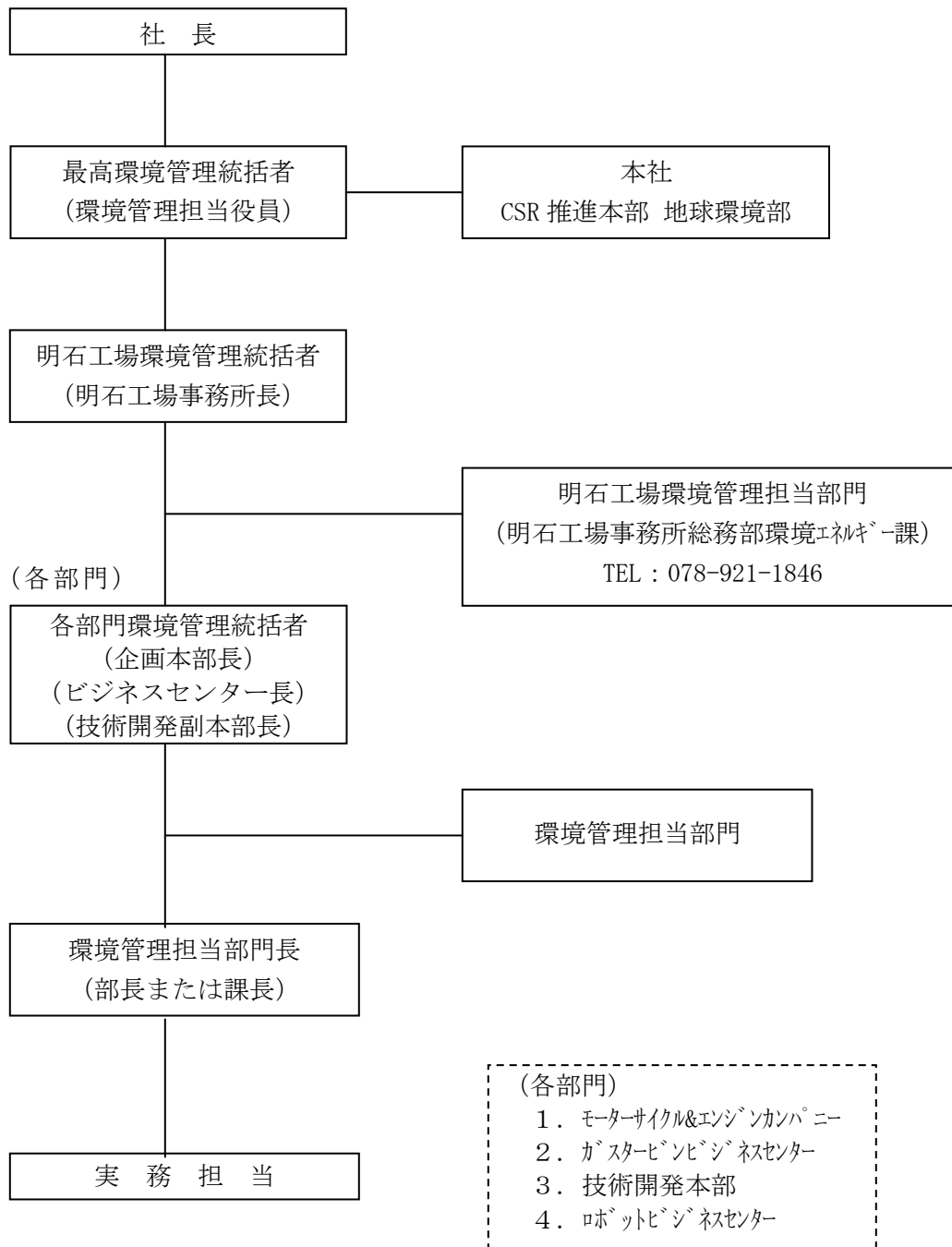
川崎重工グループは「ものづくり」を通じて社会の発展に寄与することを基本に据え、「陸・海・空にわたる基礎産業企業」としてグローバルに事業を展開する中で、地球環境問題の解決を図るため、「低炭素社会の実現」、「循環型社会の実現」および「自然共生社会の実現」を目指し、環境に調和した事業活動と地球環境に配慮した自社製品・サービスを通じて、社会の「持続可能な発展」に貢献します。

目標・計画・実施状況の公表方法

川崎重工の環境ならびに社会活動を広くステークホルダーにお伝えするために、1999年から毎年発行している「CSR報告書(旧・環境/社会報告書)」にて公表し、当社ホームページにも掲載しています。

(目標・計画等の公表の方法についても記載すること)

1 - 2 環境保全活動に関する組織体制



2 環境保全活動の実施状況等

| 項 目 | 取 組 結 果 | 今後の取組計画 |
|-------------|--|--|
| 化学物質対策 | 1. 有害化学物質の削減 ・代替化検討による有害化学物質の削減 ・PRTR法届出物質の排出/移動量の把握 2. PCB機器の適正保管と適正処理 | ・生産工程での有害化学物質の削減 |
| エネルギー対策 | 1. エネルギー使用量の削減/CO2排出量の削減 ・省エネ設備の導入 ・エネルギー使用量の見える化推進 ・明石工場省エネ委員会活動の推進 ・輸送エネルギーの削減 ・省エネパトロールの実施 | ・2015年度までに、年間のエネルギーコスト及びCO ₂ 排出量を5%以上削減 |
| 廃棄物対策 | 1. 廃棄物排出量の削減 ・分別の徹底とゼロエミッションの維持向上 ・省資源/リサイクルの推進 | ・省資源、3Rの推進 ・電子マニフェスト導入の促進 |
| グリーン調達 | 1. 製品含有環境負荷物質の廃止/削減 ・欧州REACH規制対応推進中 | ・法規制対応の徹底 (RoHS指令、REACH規制等) |
| 環境教育 | 1. IT活用による環境教育の推進 ・環境e-ラーニングの実施 2. 環境啓発活動の継続 ・環境ニュース発行、環境月間行事の実施等 | ・従業員への環境教育、啓発活動の推進 |
| 地域社会への参画 | 1. 地域、行政等の環境活動への参加 ・工場周辺の清掃活動 (年2回) ・環境フォーラム、セミナーへの出席 (11回) | ・地域社会への環境貢献 |
| 環境コミュニケーション | 1. 環境情報の公開 ・CSR報告書の発行 | ・社内外への環境情報の発信 |